

## 2022年度スローエアロビック普及支援事業【基本募集要項】

2022年度スローエアロビック普及支援事業を下記の通り行います。

### 1. 主旨

公益社団法人日本エアロビック連盟では、誰もが手軽に取組める『スローエアロビック®』を開発し、高齢社会の貢献活動として、2015年度より都道府県エアロビック連盟(以下「県連盟」)を中心として全国普及を支援しています。

### 2. 普及支援事業の概要

#### (1) 普及支援の対象団体、指導者等

- ①JAF加盟の県連盟(年会費未納の場合は除く)
  - ②JAF認定の競技エアロビック登録クラブ
  - ③スローエアロビック指導員資格の保有者
  - ④上記対象の他、JAFが特に認める団体(JAF認定校・承認校、自治体等)
- ※②③の対象者は、当該の県連盟を通じて申請してください。

#### (2) 事業の内容

##### ①普及支援の対象事業

- ・スローエアロビックの普及を目的とした事業であること。
- ・すでに謝金を受けている事業/教室や他団体からの助成金等との併用はできませんのでご注意ください。

##### ②事業選択と支援限度額

- ・事業内容毎に、別紙の「書式1・一括申請書」を使って申請してください。
- ・2022年度の支援限度額は、各県連盟55万円(税込)までとします。この限度額に加え、2021年度の実績に応じて11万円(税込)を加算します。
- ・事業内容別の対象経費と支援限度額は、「添付資料1」(P5~P8)を参照してください。

#### (3) 対象にならない経費

- ・「添付資料1」(P5~P8)に記載の”対象経費”に記載のない経費
  - ・県連盟名で領収書のない(とれない)経費
  - ・商品券、ポイントカードで購入した経費
- ※ 購入物が明細に明記されている領収書(明細に購入物の記載がない場合は別途購入明細を添付要)を添付できる場合のみ、クレジットカードでの支払いを認めます。

#### (4) 事業の実施期間

・2022年4月から2022年12月末までに実施し、終了する事業

※新型コロナウイルス感染状況だけでなく、自然災害などの理由でも12月31日までに完了しない事業は対象になりません。

#### (5) 事業の申請と報告(「添付資料2」支援手続きの流れ参照)

##### ①事業の申請・受付

■申請期間: 2022年5月9日(月)～8月31日(水)(JAF必着)

・県連盟は、県連盟事業のほか、JAF有資格者、登録クラブが希望する事業を取りまとめて申請してください。対象事業であれば複数事業の申請も可能ですが(一部事業には実施回数に制限あり)

※JAFは、一括申請書に記載の「(県連盟)担当者」が当該県のスローエアロビック事業の責任者とみなしますので、全ての事業の報告～請求書発行まで責任をもって管理してくださるようお願いします。

#### ■申請書類:

- ・申請の際は「書式1・一括申請書」を作成し、県連盟印(角印)を押印した上で、メールまたは郵送で、上記募集期間内にJAF各担当者宛に提出してください。
- ・審査の上、申請を受理した事業は、JAF担当者から「内定通知」をメールでお送りします。

#### ②事業変更、中止、取下げ時のメール連絡(必須)

- ・事業の中止や取り下げ、および申請時に事業開始日/開催日が確定していない場合、複数回実施の教室事業で実施最終日が変更になる場合は、JAF担当者にメール又は文書でご連絡ください。

#### ③事業の報告

- ・県連盟は事業毎に「書式2・事業報告書」を作成し(体験事業は一括報告)、必要書類を添えて事業終了後2週間以内にJAF事務局必着(厳守)でメール又は郵送で報告してください。  
\*2週間以内に報告できない場合は、支援対象外となります。やむを得ず期限までに報告できない場合は、必ず期限内にJAF担当者までご相談ください。  
\*報告内容/書類に不備がある場合は、県連管理費の減額や支援対象外になります。

#### ④申請・報告の書式

- ・実施・募集要項及び申請、報告に関する書式は、「書式一式(エクセルデータ)」またはJAFウェブサイトの各種ダウンロード→スローエアロビック普及支援事業からダウンロードしてご利用ください。

#### (6)事業支援金の支払い

- ・事業支援金のお支払いは、「精算払い」となります。
- ・各事業別の報告書に基づいて精査の上、JAF担当者から支援金の「確定書」「請求書」をメールします。(※「事業報告書」到着から「確定書」「請求書」送付まで1週間程度要します)
- ・県連盟は「確定書」「請求書」に記載の確定金額を確認し、県連盟印(角印)を押印した「請求書」を2週間以内にJAF県連担当者までメールまたは郵送でお送りください。
- ・毎月末締め、翌月20日に支援金をお支払いします。(※月末までに届かない請求書は、翌々月の支払いとなります)

### 3. 安全管理

- ・各事業を推進するにあたって、JAFは事業開催支援金以外一切の責任を負いません。実施団体は安全管理にくれぐれも配慮してすすめてください。
- ・派遣事業の場合は、派遣先の保険を適用するか、実施団体で保険加入をしてください

### 4. チラシ/開催要項の作成

- ・チラシ/開催要項作成の際は、原則として「添付資料4・チラシ見本(PPT)」を使用してください。
- ・別途作成する場合は、下記の内容を明記してください。

主催/主管：都道府県エアロビック連盟等（主催団体等）

後援：スポーツ庁、公益社団法人日本エアロビック連盟、○○県、○○体育協会、○○教育委員会等

特別協賛：スズキ株式会社（※できるだけロゴマークを使用してください）

## 5. 事業推進の留意点

### (1) 各事業のポイント

#### ①講習会事業（※重点事業）

- ・講習会事業はスローエアロビック指導員の新規養成を図る事業です。

\* 重点事業のため、各県連盟は年間1回以上の計画をすすめていただきたいので、コロナ禍で実講習会の開催が困難な場合は、「スローエアロビックオンライン講座 2022 版」を利用するなどして実施をご検討ください。以下 URL から視聴可能です。

#### ■スローエアロビック オンライン講座 2021

<https://vimeo.com/466454591/393f519c70>

#### ■スローエアロビック オンライン講座 2022

<https://vimeo.com/694305859/f81e9a8cf3>

#### ②研修会事業

- ・スローエアロビック指導員の技術向上、または資格取得希望者の事前研修を図る事業です。

#### ③教室事業

- ・教室事業はスローエアロビックを各対象者に普及定着させる事業です。

\* 各都道府県内、新規・既存含めて合わせて 20 教室の実施を目指して計画してください。

\* 1 教室あたり、4 回以上最大 10 回まで(同会場が原則)を支援対象とします。(11 回以降は対象外)

\* 原則として 1 指導者につき 2 教室まで支援対象です。

#### ④体験事業

- ・体験事業は、教室事業や指導員養成事業のキャンペーンや紹介を図る単発事業です。

- ・支援対象となる事業は1会場 1 回を 1 事業とし、最大 5 事業までとします。

\* 年間一括申請、一括報告となります。

### (2) 新型コロナウイルス感染拡大対策

- ・添付資料 5「エアロビック教室運営における感染拡大予防ガイドライン(要約)」をご参照ください。

### (3) 情報発信と自治体等との連携

- ・マスコミの活用を図るとともに、地元自治体、体育協会、学校、地域総合型クラブ、フィットネスクラブ、企業等と連携した事業展開をすすめてください。

### (4) 確実に成果に繋がる計画

- ・本支援事業を有効に活用して、スローエアロビック普及や県連盟活動の活性化に繋がるよう事業をすすめてください。

## 6. 連盟印(角印)の押印が必要な書式を提出する際の注意点

- ・「一括申請書」「請求書」は、必ず連盟印(角印)が必要な書類です。

\* PDFでメール送信する場合は、連盟印(角印)が朱色のままの状態でお送りください。

## 7. その他

\* 「書式1・一括申請書」の各事業の頭にある「コード番号」を使用することで管理しやすくなりますので報告時、請求書発行時には忘れずにご記入ください。

\* この基本募集要項は、期間の途中で一部変更することがありますのでご注意ください。変更、追加等が発生する場合は、各県連盟に一斉メールでお知らせします。

・スローエアロビックに関する関連情報は、JAF ウェブサイトの他、広報誌「スマイル」、スローエアロビック LETTER、リーフレット等をご覧ください。また、JAF 個人賛助会員マイページでもオリジナル音楽や動画を配信していますので合わせてご利用ください。

以上、ご不明な点がありましたら JAF 事務局の各県担当者までご連絡、ご相談ください。

(添付資料)

- 添付資料 1. 事業内容と対象経費
- 添付資料 2. 支援手続きの流れ(申請・報告・支払)
- 添付資料 3. Q&A2022 年度版
- 添付資料 4. チラシ/開催要項見本
- 添付資料 5. 「エアロビック教室運営における感染拡大予防ガイドライン(要約)」/健康チェック票

以上

【添付資料 1】

## 事業内容と対象経費

### 1. 講習会事業 **(※重点事業)**

事業内容	摘要	
	【目的】スローエアロビック指導員の養成(資格認定)	
	【内容】講義/実技/審査を含む 4 時間以上 (「参考 1・カリキュラム」に則って実施のこと) ※「スローエアロビックオンライン講座 2022 版」を使用する場合は2時間以上	
	【対象】エアロビック指導者、スポーツ指導者、フィットネス指導者、レク指導者、スポーツ推進員、福祉施設従事者等	
	【募集人員】10 人以上(※最低履行人数 5 人。5 人未満の場合は開催可否を JAF 担当者と事前に相談し、開催の場合は会場費のみを支援)	
	【送付物】参考資料(JAF から提供: 本、スロー LETTER、三つ折りチラシ、修了証)	
	【参加費】2,000 円(※書籍代含む会場費等として実施団体が収納)	
	【資格認定】・審査に合格の上、別途資格認定料 5,280 円、JAF 個人賛助年会費 6,000 円(半年の場合は 3,000 円)を納付することにより「スローエアロビック指導員資格」を取得可能。 ・審査に不合格の場合でも、ビデオ審査や別会場での無料再審査可能。	
	【その他】JAF 資格研修会と併用は不可、チラシ/開催要項作製必須	
対象経費 (税込)	会場費	会場費、設備使用料の実費
	講師謝金/審査料	1時間 8,000 円を原則とする。講師およびアシスタントが複数人数になる場合や 4 時間を超える講習でも上限 50,000 円 ※講師(アシスタント)毎の領収書提出要(単価×時間を明記)
	講師交通・宿泊費	講師、審査員の交通費(公共交通機関に限る)、宿泊費の実費
	運営スタッフ日当	4,000 円 × 1 名のみ/交通費込み
	弁当代	講師、運営スタッフ 1 人当たり 1,000 円まで実費(弁当、飲物、茶菓代等全て含む) ※受講者を除く
	消耗品費	資料コピー代実費、消毒液、除菌剤の実費 (その他は不可)
	通信費	郵送切手代実費
	保険料	※JAF が加入
	県連盟管理費	チラシ/開催要項制作費を含み 50,000 円 ※定額、領収書は不要
	(支援限度額)	一事業につき上記経費の総額 15 万円まで
申請	募集期間内に書式 1・一括申請書を使ってメールまたは郵送で提出	
内定後の流れ	講習会事業については指導部が担当しますので。別資料: 「指導員養成講習会の流れ」に沿って実施をお願いします。	

報告	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書式 A・講習会実施計画書を JAF 指導部までメールまたは郵送で提出</li> <li>・事業終了後 2 週間以内に JAF 必着で以下の書式・資料を添付して報告           <ul style="list-style-type: none"> <li>① 書式 B・講習会事業報告書</li> <li>② 書式 C・講習会名簿・判定結果</li> <li>③ 書式 D・講習会研修会集計表</li> <li>④ 書式 E・個人領収書</li> <li>⑤ 書式 F・講師旅費宿泊費</li> <li>⑥ 実施した写真(参加人数や開催状況がわかるもの)</li> <li>⑦ チラシ/開催要項</li> </ul> </li> </ul>
----	--

## 2. 研修会事業

事業内容	摘要	
	【目的】スローエアロビック指導のスキルアップ	
	【内容】講義、実技を含む 2 時間以上 ※「スローエアロビックオンライン講座 2022 版」の使用も可	
	【対象】スローエアロビック指導者、エアロビック指導者、スポーツ指導者、フィットネス指導者、レク指導者、スポーツ推進員、福祉施設従事者 等	
	【募集人員】10 人以上(※最低履行人数 5 人。5 人未満の場合は開催可否を事前に JAF 担当者と相談し、開催の場合は会場費のみを支援)	
	【参加費】無料又は有料(※有料の場合は県連盟が収納)	
	【その他】JAF 資格研修会と併用は不可	
対象経費 (税込)	会場費	会場費、設備使用料の実費
	講師謝金	1時間 8,000 円を原則とする。講師およびアシスタントが複数人数になる場合や 2 時間を超える研修でも上限 25,000 円 ※講師(アシスタント)毎の領収書提出要(単価×時間を明記)
	講師交通・宿泊費	交通費(公共交通機関に限る)、宿泊費の実費
	運営スタッフ日当	4,000 円×1 名のみ/交通費込み
	弁当代	講師、運営スタッフ 1 人当たり 1,000 円まで実費(弁当、飲物、茶菓代等全て含む) ※受講者を除く
	消耗品費	資料コピー代実費、消毒液、除菌剤の実費(その他は不可)
	通信費	郵送切手代実費
	保険料	※JAF が加入
	県連盟管理費 ※有料開催の場合は対象外	作成必須のチラシ/開催要項制作費を含み 20,000 円 ※定額、領収書不要
	(支援限度額)	一事業につき上記経費の総額 10 万円まで
申請	募集期間内に書式 1・一括申請書を使ってメールまたは郵送で提出	

報 告	<p>事業終了後 2 週間以内 JAF 必着で以下の書式・資料を添付して報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 書式 2・事業報告書</li> <li>② 書式 3・個人領収書(県連盟宛の領収書)</li> <li>③ 書式 4・講師旅費宿泊費(講師の交通費・宿泊費が発生する場合)</li> <li>④ 書式 6・研修会名簿</li> <li>⑤ 書式 8 講習会/研修会集計表</li> <li>⑥ 実施した写真(参加人数や開催状況がわかるもの)</li> <li>⑦ チラシ/開催要項</li> </ul>
-----	--

### 3. 教室事業

事業内容	摘要	
	<p>【目的】継続的なスローエアロビック指導(レッスン)</p> <p>【内容】準備運動、健康講座等、1 教室は 30 分以上、4 回～10 回で実施(最低 4 回。11 回以上は支援対象外) ※リモートでの実施も同様</p> <p>【対象】地域住民、フィットネスクラブ、福祉施設、企業等の利用者 等</p> <p>【募集人員】10 人以上</p> <p>【講師】原則指導者 1 名につき最大 2 教室まで(3 教室以上は支援対象外)</p> <p>【参加費】無料又は有料(※有料の場合は県連盟が収納)</p> <p>【その他】実施団体が傷害保険等に加入 ※支援対象外</p>	
	会場費	会場費、施設使用料の実費
	講師謝金	(指導者の人数に関わらず)1 回当たり 5,000 円/交通費込み ※リモートも同額 ※講師(アシスタント)毎の領収書提出要
	県連盟管理費	作成必須のチラシ/開催要項制作費を含み 1 回あたり 2,000 円 ※領収書不要
	申 請	募集期間内に書式 1・一括申請書を使ってメールまたは郵送で提出
報 告	<p>各教室事業終了後 2 週間以内に JAF 必着で以下の書式・資料を添付して報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 書式 2・事業報告書</li> <li>② 書式 3・個人領収書(県連盟宛の領収書)</li> <li>③ 書式 5・講師アンケート</li> <li>④ 実施した写真(参加人数や開催状況がわかるもの)</li> <li>⑤ チラシ/開催要項</li> </ul>	

### 4. 体験事業

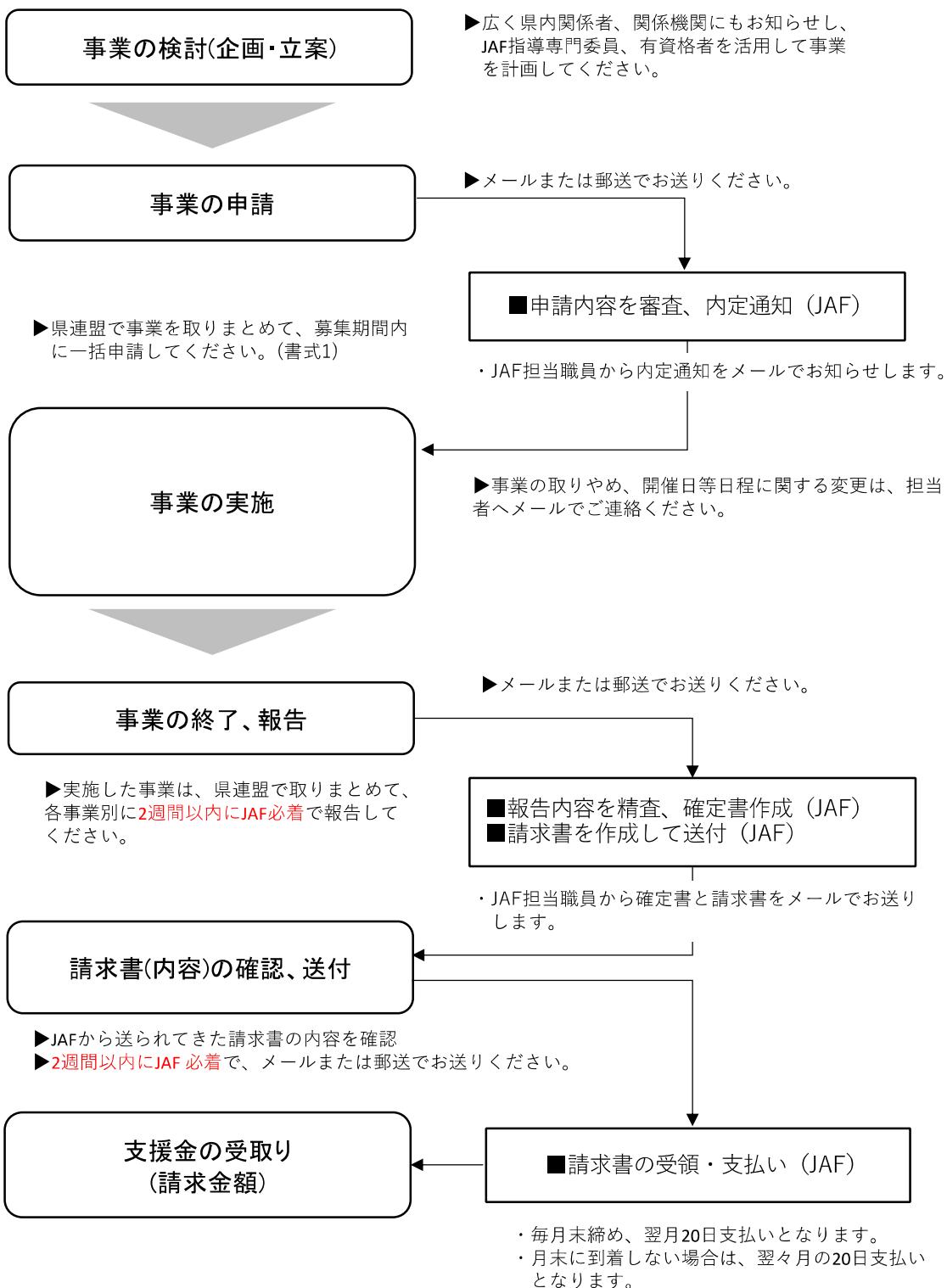
事業内容	摘要	
	<p>【目 的】紹介や体験を目的に行うスローエアロビック指導</p> <p>【内 容】・大会や各種イベント、学校、企業等で行う単発の体験レッスン(シリーズ開催不可) ※リモート実施も可 ・1会場 1 回を 1 事業とし、最大 5 事業まで実施可</p> <p>【対 象】大会やイベント、学校、総合型クラブ、福祉施設、企業、地域活動等</p> <p>【その他】実施団体が傷害保険等に加入のこと ※支援対象外</p>	

対象経費 (税込)	会場費	会場費、施設使用料の実費 ※他イベント等と複合で行う場合は支援対象外
	講師謝金	講師およびアシスタントが複数人数になる場合や実施時間に関わらず上限1回当たり 10,000 円/交通費込み ※リモートも同額 ※講師(アシスタント)毎の領収書提出要
申 請	募集期間内に書式 1・一括申請書を使ってメールまたは郵送で提出	
報 告	すべての事業終了後一括報告。 <u>最後の事業終了後</u> 2 週間以内に、JAF 必着で、以下の書式・資料を添付して報告 ① 書式 2・事業報告書 ② 書式 3・個人領収書(県連盟宛の領収書) ③ 実施した写真またはチラシ/開催要項(参加人数や開催状況がわかるもの)	

## 【添付資料2】

# 支援手続きの流れ(申請・報告・支払)

### 【県連盟・実施団体の業務】



### 【添付資料3】

## Q & A 2022 年度版

Q1: カルチャースクール(読書クラブ)の参加者対象に定期的な指導を依頼されました。支援対象になりますか?

A1: 報酬を受け取っておらず 4 回以上 10 回までの定期的な指導であれば、支援対象となります。教室事業となるため、講師謝金は交通費込みで 1 回 5,000 円となります。

Q2: 県や他の団体から運動指導者対象の研修会を頼まれました。支援対象になりますか?

A2: 依頼先から謝金が支払われる場合は対象外ですが、資料等の提供は可能です。また謝金が支払われないボランティアの場合は支援金の対象となります。

Q3: 講習会や研修会で、コロナ対策の備品を購入したい場合でも対象経費にはなりませんか?

A3: 対象品が多岐にわたるため、備品は県連管理費でご購入いただくようお願いします。

Q4: 申請した事業が実施できなくなりました。どうすればよいですか?

A4: 事業の取下げ/中止、日程変更があった場合は、速やかにメール等書面で JAF 担当者にご連絡ください。

Q5: 講習・研修会の講師交通費で、車を利用する場合の交通費計算はどのようにしたらいいですか?

A5: 車のガソリン代、高速代、タクシ一代は対象外です。原則として交通費の対象は自宅の最寄駅から会場の最寄駅の公共交通機関(バス、鉄道等)となります。

タクシーを利用しなければならない場合は、報告書にその理由を明記して領収証を添付してください。

Q6: 保険の加入は、どのようにしたらいいでしょうか。

A6: 講習会、研修会事業は JAF が加入します。教室や体験指導等の事業は、原則として派遣先(施設等)の保険を適用するか、県連盟で保険加入を行ってください。

Q7: 領収書がそろわざ報告書の提出が遅れそうです。どうしたらいいですか?

A7: 事業終了後 2 週間以内に提出できない場合は、県連管理費が減額になつたり支援対象外になります。

事情があつて遅れる場合は、必ず 2 週間以内に JAF 担当者にその旨をご連絡し指示を仰いでください。

Q8: クレジットカードではなく、PayPay などキャッシュレス決済での物品購入や支払いも可能ですか?

A8: 会計監査の都合上、領収書の添付が必須となるなど制約が多いことから現時点では不可です。



2022年 月 日( )～月 日( )

全○回

"スローエアロビック"は、高齢者や体力のない運動初心者の方にでも気楽に実践してもらえるよう簡単な動きを反復して楽しむエクササイズです。シンプルで簡単！仲間同士が集まり、好きな音楽をかけて体を動かせば気持ちも明るく前向きになります。ゆったりとしたテンポで動くので運動強度もソフト。安全に運動を続けることができます。体に無理がないので継続率が高く、運動習慣が自然に身に付いていきます♪



時 間: ○○:○○～○○:○○ 実際の運動時間は○分程度です♪

会 場: ○○○○○ 参加料:無料 定員:○人

持 ち 物: 飲み物、タオル、室内履き、楽しむ心♥

主 催: ○○県エアロビック連盟

後 援: スポーツ庁、公益社団法人日本エアロビック連盟、○○スポーツ協会 等

特別協賛: スズキ株式会社



特別協賛

 SUZUKI

## エアロビック教室運営における 新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン

エアロビックやスローエアロビック指導にあたっては、必ず地域の自治体(県区市町村)や施設管理者のガイドライン等を確認するとともに、下記内容に注意しながら教室運営と指導にあたるようにしましょう。

### 1. 参加者への周知

- ・レッスン前に参加者には各自の体調チェックと体温確認をお願いする。
- ・体温が 37.5 度以上の場合は参加をお断りする。
- ・事前に参加条件等のお知らせを配布し、該当する場合、参加できない旨の了解を得ておく。
- ・集団で運動を行うことの危険と安全・安心の行動指針を常に周知していく。

### 2. 接触感染、飛沫感染を避ける行動

- ・指導するクラスの密集を避ける。
  - ① 2m 四方の間隔に 1 人、10m×6m のスペースに 5~7 名程度を目安にする。
  - ② 参加者の位置を床にマークしておくと確実に分散させることができる。
- ・発声の多い指導者は、必ずマスクやフェイスシールドを使用する。
- ・参加者のマスク使用は、自治体、施設管理者の指示やガイドに従う。
- ・手指の消毒液等を準備し、入室の際に使用を促す。
- ・ハイタッチや握手等のスキンシップは避ける。
- ・窓がある部屋は、数センチでも終始開けておく。ない場合は最低 30 分毎に 1 回、教室内の換気を行う。
- ・クラス間隔、生徒の入れ替え時間を十分に設けておく。
- ・タオルは共有しない。
- ・教室内の食事は禁止する。
- ・特に感染が重篤化しやすい高齢者には注意して対応する。

### 3. 指導時の配慮

- ・急に教室(運動)を再開した場合、筋力低下の他、有酸素能力が低下しているので準備運動を十分に行い、急な運動や強度の高い運動は避ける。
- ・高齢者の場合は、特に注意して、無理をさせないよう心掛ける。
- ・マスク着用の場合、熱中症など体調の変化に配慮し、各自が意識してチェックを行うよう促す。

### 4. 緊急時の対応

- ・感染者が出た場合に備え、緊急時の連絡体制を確認しておく。
- ・感染者がでた場合、県連盟および JAF 事務局、関連する団体へ速やかに連絡できるようにしておく。
- ・参加者リストを作成しておき、所管の保健所にすみやかに提出できるようにしておく。
- ・感染者が出た場合、感染者の人権が守られるよう配慮し、早期回復に向けた処置を促す。

## 5. 参考

- ・その他、他団体の参考 URL を添付しましたので、ご参考ください。
- 日本体操協会 体操活動における感染拡大予防ガイドライン  
<https://www.jpn-gym.or.jp/news/29487/>
- 文部科学省 スポーツ文化に関する情報  
[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/coronavirus/mext\\_00019.html](https://www.mext.go.jp/a_menu/coronavirus/mext_00019.html)
- スポーツ庁 新型コロナウイルス感染対策スポーツ・運動の留意点と、運動事例について  
[https://www.mext.go.jp/sports/b\\_menu/sports/mcatetop05/jsa\\_00010.html](https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop05/jsa_00010.html)
- 内閣官房ホームページ(新型コロナウイルス感染症対策)  
<https://corona.go.jp/>
- 日本フィットネス産業協会 FIA フィットネス関連施設における新型コロナウイルス拡大対応ガイドライン  
<https://www.fia.or.jp/public/19525/>
- 日本ダンススポーツ連盟 安全なダンス教室営業に向けて  
[http://www.jdsf.or.jp/news/2020/05/post\\_11298/](http://www.jdsf.or.jp/news/2020/05/post_11298/)

## 6. その他

- ・最新情報は JAF ホームページ、県連盟通知等で逐次お知らせしてまいります。
- ・添付の体調チェック表もご活用ください。

## 体調チェック票

※以下の個人情報は、コロナウイルス感染拡大対策以外の目的で使用することはありません。

記入日	年　月　日	氏名	
役割	受講者・その他	年齢	
住所			
日中連絡可能な連絡先電話番号			

体温	度分
----	----

◎今日および過去2週間以内の体調について確認します。

以下の項目にあてはまるものすべてにチェック  を入れてください。

※すべてにチェックが入った方のみご参加いただけます。不安な方は指導者にお声かけください。

- 平熱を超える発熱はしていない
- 鼻水やくしゃみ等風邪の症状(軽症も含む)はない
- 咳(せき)、痰(たん)、胸部に不快感はない
- だるさ(倦怠(けんたい)感)や息苦しさ(呼吸困難)はない
- 嗅覚や味覚に全く違和感がない
- 同居家族や身近な知人に感染が疑われる人はいない
- 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航はしていない。 当該在住者との濃厚接触もない

## 書式目次(一覧)

※講習会事業については、「指導員養成講習会の流れ」をご参照ください。

- ◎: 提出/使用が必須
- : 該当者がいる場合のみ提出
- △: 必須ではないが主催者が必要とする場合に利用

	書式一覧	研修会	教室	体験	講習会
書式1	一括申請書(要・県連角印)	◎	◎	◎	◎
書式2	事業報告書	◎	◎	◎	
書式3	個人領収書	◎	◎	◎	
書式4	講師旅費宿泊費	○	×	×	
書式5	講師アンケート	×	◎	×	
書式6	研修会名簿	◎	×	×	
書式7	講習会/研修会アンケート	(使用のみ)	×	×	
書式8	講習会/研修会集計表	◎	×	×	
参考1	教室参加者アンケート	×	△	×	
参考2	教室アンケート集計表	×	△	×	

## 2022年度スローエアロビック支援事業一括申請書

公益社団法人日本エアロビック連盟 御申中

2022年度スローエアロビック普及支援事業の実施及び募集要項に基づき、下記の通り申請します。

申請日	2022年 月 日		
団体名		代表者	印*
		担当者**	
日中連絡先	TEL	E-mail	

\*: 県連盟角印

\*\*: スロー事業責任者

内定印(JAF使用)

※入力後は(例)の行を削除してください。

## ■指導員養成講習会事業

コード番号	開催日1 (開始日)	開催日2 (終了日)	実施 日数		会場名(正式名称)	募集人数	収入	支出					
								会場費	講師謝金/審査料	管理費	その他	合計	
(例)	10月1日	10月8日	2		品川区民センター	15	0	10,000	40,000	40,000	15,000	105,000	
講習1												0	
講習2												0	
												合計(A)	0

## ■研修会事業

コード番号	開催日1 (開始日)	開催日2 (終了日)	実施 日数	事業名(正式名称)	会場名(正式名称)	募集人数	収入	支出					
								会場費	講師謝金	管理費	その他	合計	
(例)	6月1日	-	1	スローエアロビックスキルアップ研修会	品川区民センター	20	0	5,000	16,000	20,000	6,000	47,000	
研修1												0	
研修2												0	
												合計(B)	0

## ■教室事業

コード番号	開催日1 (開始日)	開催日2 (終了日)	実施予定 回数	事業名(正式名称)	会場名(正式名称)	講師名	募集人数	収入	支出				
									会場費	講師謝金	管理費	合計	
教室(例)	6月1日	8月8日	5	「みんなでスローエアロビック」教室	品川健康センター	品川花子	25	0	5,000	25,000	10,000	40,000	
教室1												0	
教室2												0	
教室3												0	
教室4												0	
教室5												0	
教室6												0	
教室7												0	
教室8												0	
教室9												0	
教室10												0	
												合計(C)	0

## ■体験事業

コード番号	開催日	事業名(正式名称)	会場名(正式名称)	予定参加人数	収入	支出		
						会場費	講師謝金	合計
(例)	8月1日	みんなでスローエアロビック	大田区総合体育館	100	0	3,000	10,000	13,000
体験1								0
体験2								0
体験3								0
体験4								0
体験5								0
								合計(D)
								0
								総計 (A+B+C+D)
								0

## 2022年度スローエアロビック支援事業報告書

公益社団法人日本エアロビック連盟 御中

2022年度スローエアロビック普及支援事業で実施した事業が終了したので、下記の通り報告します。

報告日	2022年 月 日		
団体名			代表者
			担当者
連絡先	TEL		E-mail

## ■事業報告

事業種別	<input type="checkbox"/> 研修会 <input type="checkbox"/> 教室 <input type="checkbox"/> 体験								コード番号	
事業名										
会 場										
開催期間										
参加人数	1回目:	2回目:	3回目:	4回目:	5回目:	6回目:	7回目:	8回目:		
	9回目:	10回目:	※体験は5回まで							
摘 要	(実施状況、講師、活動成果等)									

## ■収支報告

(単位:円)

収 入	費目		内訳
	参加料		
	合計	0	
支 出 *: 研修会事業のみ	費目		内訳
	会場費		
	講師謝金		
	講師交通費・宿泊費*		
	運営スタッフ日当*		
	弁当代*		
	消耗品費*		
	通信費*		
	県連盟管理費		
	合 計	0	
収支差金		0	

注:「県連盟管理費」以外は、必ず実施団体（県連盟）宛ての領収書を添付してください。領収書のないものは対象外となります。

(書式3)

## 領 収 書

日付： 2022 年      年      日

〇〇県エアロビック連盟 様

住所：

合計金額 ￥ 0

氏名：

印

上記正に領収しました

項目	明細(事業名)	金額
2022年度スローエアロビック支援事業		
	消費税込合計	0

## 講師旅費・宿泊費(現金払い)明細書・領収書

氏名		受領印		2022年 月 日
住所	<u>〒</u>			
月 日	区 間			金 額
	交通機関	出発(駅名等)	到着(駅名等)	片道・往復 計
	JR・私鉄・バス・航空			片・往
合 計				0

※交通費支援対象は、自宅の最寄駅から会場の最寄駅の公共交通機関（バス、鉄道等）のみとなります。

タクシーを利用しなければならない場合は、報告書にその理由を明記して領収証を添付してください。

宿 泊 費			
ホテル（旅館）名		@ × 泊 =	

**領収書添付欄** (注)領収証は必ず添付してください。

--

## スローエアロビック教室アンケート(講師用)

団体名				
講師/会場	講師名		会場	
(1)この支援事業を知るキッカケ	<input type="checkbox"/> JAF機関誌、ウェブサイトで知った <input type="checkbox"/> 県連盟から連絡を頂いた <input type="checkbox"/> その他( ) 			
(2)支援事業のこれまでの実績	<input type="checkbox"/> 今回初めて活用した <input type="checkbox"/> この2~3年活用している <input type="checkbox"/> 毎年活用している			
(3)募集方法	<input type="checkbox"/> 広くチラシを配布した <input type="checkbox"/> 広報誌、会報誌等で当該情報を告知した <input type="checkbox"/> 特定の個人・団体へ当該情報を展開した <input type="checkbox"/> その他( )			
(4)有料、無料	<input type="checkbox"/> 無料で実施した <input type="checkbox"/> 有料で実施した(1回の料金 _____円)			
(5)自主事業への移行	<input type="checkbox"/> 自主事業(サークル)への移行を説明した <input type="checkbox"/> 自主事業(サークル)への移行ができた <input type="checkbox"/> 自主事業の説明を行わなかった			
(6)支援事業の説明について	<input type="checkbox"/> JAF支援事業の説明を行った <input type="checkbox"/> JAF支援事業の説明ができなかった <input type="checkbox"/> スズキ(株)協賛の説明を行った <input type="checkbox"/> スズキ(株)協賛の説明ができなかった			
(7)参加者アンケートについて	<input type="checkbox"/> 参加者にアンケート調査を行った <input type="checkbox"/> 参加者にアンケート調査を行わなかった			
(8)スローロゴの活用	<input type="checkbox"/> チラシに掲出した <input type="checkbox"/> 会場にバナーを掲出した <input type="checkbox"/> 掲出できなかった			
(9)スズキ(株)のロゴ	<input type="checkbox"/> チラシに掲出した <input type="checkbox"/> 会場にバナーを掲出した <input type="checkbox"/> 掲出できなかった			
(10)備考(自由記述)				

## スローエアロビック研修会(受講者名簿)

実施団体 ○○県エアロビック連盟

開催期日 2022年 月 日

会 場 ○○総合体育館

受講者数 名

	受講者名	性別	年齢	〒	都道府県	住 所 ※アパート/マンション名も明記	職業	主な資格	連絡先電話	E-mail
例	東京 花子	女	29	140-0011	東京都	品川区東大井5-7-10	会社員	公認指導者	03-5796-7521	
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										

※参加者が15名を超える場合は、コピーをお取りください。

(書式7)

## スローエアロビック講習会/研修会参加者アンケート

開催日： 月 日

会場名

年齢 歳 男 女

職業

◎下記のアンケートにお答えください。

1. 会場

大変よい よい 悪い

【理由：】

2. 受講料金

安い 適当 高い

【理由：】

3. 全体の印象と感想について

大変よい よい 悪い

【理由：】

4. 今回、最も役に立つと思われる内容は何でしたか？

5. スローエアロビックの指導状況について

- 既に指導している
- 今は指導していないが、これからする予定
- 未定

6. 本講習会へのご意見・ご要望など(裏面も使用可)

ご協力ありがとうございました。

公益社団法人日本エアロビック連盟

(書式8)

## スローエアロビック講習会/研修会参加者集計表(報告用)

※実施したアンケート内容を集計して、ご報告ください。

会 場	○○県○○市 会場名	コード番号	
研修会開催日	年 月 日		
提 出 者	○○都道府県エアロビック連盟 氏名		

### 性別

項目	人数
①男性	
②女性	
合 計	0

### 職業

項目	人数
①エアロビック指導者	
②公務員	
③会社員	
④教諭	
⑤福祉・介護関連	
⑥その他	
合 計	0

### 年齢

項目	人数
①40歳未満	
②40～50歳未満	
③50～60歳未満	
④60～70歳未満	
⑤70歳以上	
合 計	0

### 問1. 会場

項目	人数
①大変よい	
②よい	
③悪い	
合 計	0

### 【理由】

### 問2.受講料金

項目	人数
①大変よい	
②よい	
③悪い	
合 計	0

### 【理由】

### 問3.全体の印象と感想

項目	人数
①大変よい	
②よい	
③悪い	
合 計	0

### 【理由】

問4. 今回、最も役に立つと思われる内容は何でしたか？

問5. スローエアロビックの指導状況について

項目	人数
①既に指導している	
②今は指導していないが、これからする予定	
③未定	
合計	0

問6.本講習会へのご意見・ご要望など

## スローエアロビック教室 参加者アンケート

◎下記の問1～問8までのアンケートにお答えください。

会場名: \_\_\_\_\_

開催日 月 日

■問1. □男 □女 \_\_\_\_\_ 才

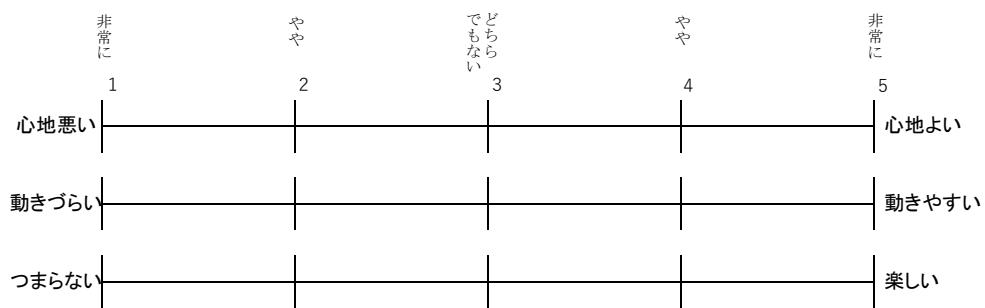
■問2. 定期的に運動していますか？

- ①月1～2回 ②週1～2回 ③週3～4回 ④ほぼ毎日 ⑤全くしていない

■問3. どのような運動をしていますか？

- ①ヨガ・太極拳等 ②ダンス ③ウォーキング ④スイミング ⑤その他( )

■問4. 今回実施したスローエアロビックの感想に○をつけてください。(3つ)



■問5. スローエアロビックについて感じる

「きつさ程度」(レベル)を選んで○をつけてください。

20	
19	非常にきつい
18	
17	かなりきつい
16	
15	きつい
14	
13	ややきつい
12	
11	楽である
10	
9	かなり楽である
8	
7	非常に楽である
6	

■問6. 今後も教室に参加したいと思いますか？

いずれかに○をつけてください。

1. したい 2. したくない 3. どちらともいえない

■問7. 今後有料教室でも参加したいと思いますか？

いずれかに○をつけてください。

1. したい 2. したくない 3. どちらともいえない

■問8. その他、教室の感想や身体の変化など、ありましたら自由にご記入ください。

◎ご協力ありがとうございました。

(公社)日本エアロビック連盟

(参考2)

## スローエアロビック教室アンケート集計表(報告)

※お手数ですが、実施団体でアンケート内容を集計して、ご報告ください。

会 場	○○県○○市 会場名		
教室期間・回数	年 月 日～ 月 日	実施回数	回
提出者	○○都道府県エアロビック連盟 氏名		

### ■1.性別、年齢

項目	人数
男	
女	
合 計	0

(年齢)

項目	人数
40歳未満	
40～50歳未満	
50～60歳未満	
60～70歳未満	
70歳以上	
合 計	0

### ■2.定期的に運動していますか？

項目	人数
①月1～2回	
②週1～2回	
③週3～4回	
④ほぼ毎日	
⑤全くしていない	
合 計	0

### ■3.どのような運動していますか？

項目	人数
①ヨガ・太極拳など	
②ダンス	
③ウォーキング	
④スイミング	
⑤その他( )	
合 計	0

### ■4.スローエアロビックの感想

○心地よさ

項目	人数
①非常に心地よい	
②やや心地よい	
③どちらでもない	
④やや心地悪い	
⑤非常に心地悪い	
合 計	0

○楽しさ

項目	人数
①非常に楽しい	
②やや楽しい	
③どちらでもない	
④ややつまらない	
⑤非常につまらない	
合 計	0

### ■5.スローエアロビックについて

感じる「きつさ」の程度

項目	人数
レベル20	
レベル19 非常にきつい	
レベル18	
レベル17 かなりきつい	
レベル16	
レベル15 きつい	
レベル14	
レベル13 ややきつい	
レベル12	
レベル11 楽である	
レベル10	
レベル9 かなり楽である	
レベル8	
レベル7 非常に楽である	
レベル6	
合 計	0

### ■6.今後の参加希望

項目	人数
①したい	
②したくない	
③どちらともいえない	
合 計	0

### ■7.有料教室の参加希望

項目	人数
①したい	
②したくない	
③どちらともいえない	
合 計	0

○動きやすさ

項目	人数
①非常に動きよい	
②やや動きよい	
③どちらでもない	
④やや動きづらい	
⑤非常に動きづらい	
合 計	0

■8. その他感想

※(講師記入) 教室事業が終了した後の継続性を含め感想をご記入してください。